

第23回 独立型社会福祉士全国実践研究集会

テーマ：独立型社会福祉士の実態と未来への展望

～データに基づく検証と実践を持続可能にする新たな仕組みづくり～

開催目的

私たち社会福祉士は、資格誕生から30余年。社会福祉士として社会のニーズに寄り添いながら活動の場を広げてきました。その過程の中で、特定の法人や団体等には所属せず、地域の中で活動を行う社会福祉士が現れてきたことから、日本社会福祉士会では、1998年に「独立型社会福祉士の名簿登録に関する規程」を制定し、以後、独立型社会福祉士へのサポート体制を整備してきました。その後、2007年に創設された「認定社会福祉士制度」に伴い抜本的な規程改正が行われ、10年が経過としています。

今回の本集会では、社会調査から得られたデータに基づく検証から、これまでの独立型社会福祉士の活動実態と変遷を振り返りつつ、独立型社会福祉士の実践を持続可能にする新たな仕組みづくりを考える場を提供し、共に独立型社会福祉士の未来への展望を描き出すことを目指し開催いたします。

1. 開催日：2027年1月10日(日)～1月11日(月祝)

2. 会場：城西国際大学 紀尾井町キャンパス 3号棟（東京都千代田区平河町2丁目3-20）

3. プログラム（予定）

日 時		内 容
1月10日	13:20～13:30 (10分)	オリエンテーション、開会挨拶
	13:30～15:00 (90分) 第1部:基調講演	テーマ：独立型社会福祉士の実態と未来への展望 ～データに基づく検証と実践を持続可能にする新たな仕組みづくり～ 講 師：小川 幸裕 氏（弘前学院大学 教授）
	15:00～15:10 (10分)	休憩
	15:10～16:55 (105分) 第2部:意見交換	テーマ：今後の独立型社会福祉士制度の在り方について（仮） 講 師：横田 一也 氏（独立型社会福祉士委員会 副委員長）
	16:55～17:05 (10分)	事務連絡・情報提供
	17:05～17:10 (5分)	初日閉会挨拶
	17:30頃～	懇親会（希望者のみ）
1月11日	9:00～9:10 (10分)	導入・第3部の進行について
	9:10～11:20 (130分) 第3部:実践報告 ※途中休憩あり	【 独立型社会福祉士 実践報告 】 座長・進行：石黒 建一氏、江連 ユミ 氏（独立型社会福祉士委員会 委員） 報 告 者：澤本 友子 氏（株式会社慈眼舎） 清野 光彦 氏（NPO法人地域福祉支援センターちいさな手） 本間 昌治 氏（Office WB）
	11:20～11:50 (30分)	実践報告にかかるコメント・質疑
	11:50～12:00 (10分)	閉会挨拶

4. 参加対象：独立型社会福祉士名簿登録者または独立型社会福祉士に関心のある方

5. 定 員：120名（先着順。ただし、独立型社会福祉士名簿登録者を優先します。）

6. 参加費：都道府県社会福祉士会の会員12,000円 会員以外17,000円

※宿泊が必要な方は自己手配をお願いします。

※自然災害等の発生により、やむを得ず研究集会を中止する場合があります。その場合、興行中止保険の適用の範囲内で、参加費の返金を行います。

7. 懇 親 会：5,000円程度(予定)

※希望者のみ。会費は予定。参加者が少数の場合は、開催しないことがあります。

8. 申込方法：QRコードまたは以下のURLからお申し込みください。

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-tjrhm-00f80b52fbfcf38d8488e511daaf7ef3>



＜申込に関する注意事項＞

- ・ 本研究集会への参加に際し、配慮が必要な点等ありましたら申込フォームの通信欄へご記入ください。
- ・ 参加の可否は、12月上旬までに、ご登録いただいたメールアドレスに送信いたします。併せて、参加費の入金方法、キャンセル等の扱い等についてもご案内します。
- ・ お預かりした個人情報は、当研究集会の運営目的以外には使用いたしません。
- ・ 参加者が少数の場合には当研究集会を開催しないことがありますのでご了承ください。また、定員に達し次第、申込期間前に申込受付を終了する場合がありますのでご了承ください。

9. **申込締切：2026年11月30日(月)**

10. **研修単位：**本研究集会は、生涯研修独自の研修・実績（①社会福祉士が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修）の7時間となります。

11. **主 催：** 公益社団法人 日本社会福祉士会（所管：独立型社会福祉士委員会）